

草平の灯



令和5年9月29日

No. 6

地域の方に感謝

地域にお住まいの方から電話がありました。通学路の歩道に草がはみ出してきて、大変危険ですという内容でした。子どもたちに、通学路で通りにくいところを確認して、担当者が見回りをしてきましたが、勝手に草を刈ることもできない場所もあり、困っていました。

先日、草で通りにくい通学路があるという様子を見ていた地域の方が、草刈りをして、子どもたちが安全に登下校できる道を確保してくださいました。地域の方が、子どもたちのことを思って取り組んでいただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。地域の宝である子どもたちの成長を、地域、家庭、学校が一緒になって見守っていることが嬉しいです。

前期を振り返って

草平小学校の教育目標は『自分のよさを生かし、知・徳・体の調和のとれた人間形成を図り、変化する世の中を「しなやかに生き抜く力」を身に付け、社会に貢献できる児童の育成』です。その中でも、特に学校が「地域づくりの核」となれるよう取り組んできました。外部講師の方から学ぶ機会を増やし、地域の大人と関わる中で、将来的には地域社会に貢献できる児童を育てていきたいと考えています。

前回までに1・2・3・5年生の活動について紹介しましたが、今回は4・6年生について紹介します。4年生は環境問題に目を向けて、水やエネルギーについて外部講師の方から学んでいます。水についてサントリーの方から実験や映像を通して教えていただき、森を守るための努力や工夫が必要であることを学びました。また東邦ガスの方からは、限りある天然資源を通して、自然災害について学びました。6年生は、学区にある「まはろ接骨院」の先生から姿勢について教えていただきました。体育館に6人の先生をお招きし、姿勢の悪さが気になる子には個々にアドバイスをいただきました。また、家庭でもできるストレッチを教えていただきました。

「地域の方にあいさつをしましょう」と朝礼などで言い続けてきましたが、もっとできると思っています。給食をたくさん食べて、学校で元気いっぱいの子どもたちが、地域にも元気を届けられるようにしてしていきたいです。

ヘルメットによる登下校

9月に入ってもまだまだ暑い日が続いています。安全面を考慮してヘルメットを被って登下校することが望ましいですが、この暑さではかなり子どもたちの負担となります。今年度は運動会終了後の10月23日(月)～11月10日(金)までを黄帽子からヘルメットへの移行期間とします。その後、11月13日(月)からは全員が安全のためにヘルメットを被って登校することとします。

秋を感じる学校

先日の朝礼で、ヒガンバナとススキについて話しました。校内にもきれいなヒガンバナが咲いています。4年生の国語科「ごんぎつね」の学習でヒガンバナが出てきます。「下校のとき見つけたよ」と声をかけてくれる子がたくさんいました。身近な秋を感じることはとても大切です。

